

令和7年度美幌町立旭小学校

















学 校 評 価

—結果分析と改善に向けて—



前期学校評価 教育活動アンケート結果

1 児童アンケート

	質問項目	A (4)	B (3)	C (2)	D (1)	E	平均	R6 末	前年 度比	AとBの割合 (%)
1	学校が楽しい	79	46	12	2	1	3.5	3.3	0.1	 90
2	自分からあいさつをしている	54	53	16	11	6	3.1	3.0	0.1	 80
3	自分でできることは自分でやろうとしている	77	47	5	4	5	3.5	3.2	0.3	 93
4	今の自分が好きだ	53	43	18	16	10	3.0			 74
5	自分には得意なことがあり、いろいろなことができる	71	44	13	6	3	3.3	3.3	0.0	 86
6	どんな人にも「いじめ」はしてはいけないと思う	119	12	1	2	6	3.9	3.8	0.0	 98
7	運動や体を動かす遊びをすることが好きだ	85	24	10	11	9	3.4	3.4	0.0	 84
8	学校の授業はわかりやすい	62	58	10	5	5	3.3	3.3	0.0	 89
9	学校で勉強をすることが楽しい	58	48	18	11	4	3.1	3.0	0.2	 79
10	自分の考えや思っていることをノートに書いたり、まとめたりすることができる	46	51	26	12	4	3.0	3.1	-0.1	 72
11	友だちとの間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気づいたりすることができる。	57	48	16	8	9	3.2	3.2	0.0	 81
12	むずかしい問題でも自分の力で解こうと思う。	76	38	11	10	4	3.3			 84
13	先生や友だちは、自分のがんばりをほめてくれたり、応援したりしてくれる。	66	48	9	7	10	3.3	3.4	-0.1	 88
14	本を読むことが好きだ	50	40	19	20	8	2.9	2.8	0.1	 70
15	図書室をよく利用している	30	35	42	28	5	2.5			 48
16	家で教科書やノートを開いている。	44	31	24	22	19	2.8			 62

2 保護者アンケート

	質問項目	A (4)	B (3)	C (2)	D (1)	E	平均	R6 末	前年 度比	AとBの割合 (%)
1	お子様は、楽しく学校に通っていますか。	36	35	2	0	1	3.5	3.0	0.5	97
2	お子様は、「学校の授業は分かりやすい」と言っていますか。	20	44	2	1	7	3.2	2.9	0.4	96
3	お子様は、学校での学習でわかったこと、できるようになったことが増えましたか。	37	27	2	0	3	3.5	3.2	0.3	97
4	学校は、意見を持たせ行動させるなど自立（自律）心を育てようとしていますか。	28	30	8	0	8	3.3			88
5	学校は、交流や対話する力を育てようとしていますか。	31	22	8	0	5	3.4			87
6	学校は、運動や遊びを通じて子どもに運動習慣をつけようとしていますか。	34	32	4	0	4	3.4	2.9	0.6	94
7	学校は、日常的に元気にあいさつをする子を育てようとしていますか。	26	37	5	1	5	3.3	2.9	0.3	91
8	学校は、お子様の困っていることや問題に十分に対応していますか。	27	33	8	1	5	3.2	2.6	0.6	87
9	学校は、保護者のわからないことや困ったことに丁寧に対応し、要望に応じていますか。	30	35	6	1	2	3.3	2.8	0.5	90
10	生徒指導・学習指導などにおいて、家庭と学校の協力関係が築かれていると思いますか。	21	33	4	1	5	3.3	2.7	0.6	92
11	学校の学校生活や学校行事等で子供が活躍する場面が見られましたか。	38	31	2	0	3	3.5	2.9	0.6	97
12	学校だよりや学級通信、学校HP、マチコミ等で子どもたちの活動の様子は伝わっていますか。	36	32	5	0	1	3.4	2.8	0.7	93
13	お子様が学校でのことや自分のことを話す時間や、それを認めてあげる時間がとれていますか。	19	48	3	0	4	3.2			96
14	お子様は、読書が好きですか。	16	23	24	10	1	2.6			53
15	お子様の、ご家庭でのパソコンやタブレット、スマホ等の使用方法や使用時間は適切だと思いますか。	8	29	23	10	4	2.5			53

後期に向けた改善の方向性

児童アンケートでは16項目中10項目で上位評価（AとBの割合）が80%以上となり、子どもたちが学校生活を楽しく意欲的に過ごしていた様子が読み取れました。

特に設問6「どんな人にも『いじめ』はしてはいけないと思う。」が98%、設問1「学校が楽しい。」が90%、設問3「自分でできることは自分でやろうとしている。」が93%と高い割合となっており、子どもたちの前期のがんばりが感じられました。

保護者アンケートでは15項目中13項目で上位評価（AとBの割合）が80%以上となり、保護者の皆様からよりよい評価をいただくことができました。

特に設問1「お子様は、楽しく学校に通っていますか。」、設問3「お子様は、学校での学習でわかったこと、できるようになったことが増えましたか。」、設問11「学校生活や学校行事等で子供が活躍する場面が見られましたか。」では97%となりました。ありがとうございます。取組を継続し、引き続きよりよい評価をいただけるよう取り組んで参ります。

児童アンケート、保護者アンケートの両方から、読書や家庭学習の取組についても子どもたちが楽しんでいる様子ががんばっている様子も読み取っています。例えば、設問14「本を読むことが好きだ」では、上位評価（AとBの割合）が70%となっております。ゲームやタブレット、スマートフォン、テレビなどの楽しめるものがあるかな、70%の子が「本を読むことが好きだ」と回答していることは大きな成果だと考えております。設問16「家で教科書やノートを開いている。」も62%の子が上位評価をしており、がんばりが感じられます。現状を肯定的に捉えた上で、子どもたちがよりよい方向に伸びていくよう引き続き取り組んで参ります。

自由記述についても貴重なご意見をいただきました。「必要物品についての早めの連絡」「課外活動のよさ」「担任の丁寧な対応」「学校の出来事の情報発信」等いただきましたご意見ご要望につきましては、今後の教育活動に生かして参ります。


保護者の皆様、アンケートへのご協力ありがとうございました。

※リーフレット「[北海道の子どもたちの健やかな成長を願って](#)」を紹介いたします。ぜひご覧ください。

振り返ってみましょう

【基本的な生活習慣】

- 毎日、朝食を食べている。
- 毎日、同じくらいの時刻に寝ている、起きています。
- 家庭学習の時間を決めている。
- 自分で計画を立てて勉強している。
- 宿題、予習・復習をしている。
- 読書をしている。
- 運動・スポーツをしている




【自尊意識・規範意識】

- ものごとを最後までやり遂げ、うれしかった経験がある。
- 学校のきまり・規則を守っている。
- 人の気持ちが分かる人間になりたいと思っている。




【家庭でのコミュニケーション】


- 家族と学校での出来事について話をしている。
- スマートフォンやインターネットに触れる時間を決めている。
- ゲームをする時間を決めている。



【地域や社会に対する興味・関心】

- 地域や社会の出来事に興味がある。
- 地域や社会をよくするために何をすべきか考えることがある。
- 新聞を読んでいる。ニュース番組を見ている。






北海道の子どもたちの健やかな成長を願って

子どもの成長に合わせて、家族とのふれあいを通して、家庭での学習習慣を身に付けさせましょう。

自分で計画したことをよく頑張ったね！



家庭での学習時間と教科の平均正答率
令和7年度 全国学力・学習状況調査 (小学校算数)

学習時間	平均正答率
4時間以上	66.9
3~4時間	60.7
2~3時間	58.8
1~2時間	58.0
1時間未満	54.2
全くしない	46.6

(休日1日の家庭での学習時間)

(中学校数学)

学習時間	平均正答率
4時間以上	62.3
3~4時間	58.2
2~3時間	53.6
1~2時間	48.7
1時間未満	43.1
全くしない	36.8

(休日1日の家庭での学習時間)

家庭での学習時間が長いほど、平均正答率が高い傾向が見られます。

家族と決めた約束をきちんと守ったね！



家庭でのポイント

① ほめる

がんばってきたこと、挑戦したことを認めて、ほめ、子どものやる気を育てましょう。

② 見守る

子どもが家庭学習の計画を立て、取り組み姿を見守り、応援して、子どもの自主性を育てましょう。

家庭での学習時間の目安

小・中学生「学年×10分+10分」

高校生「進路希望に応じた時間」

③ 決める

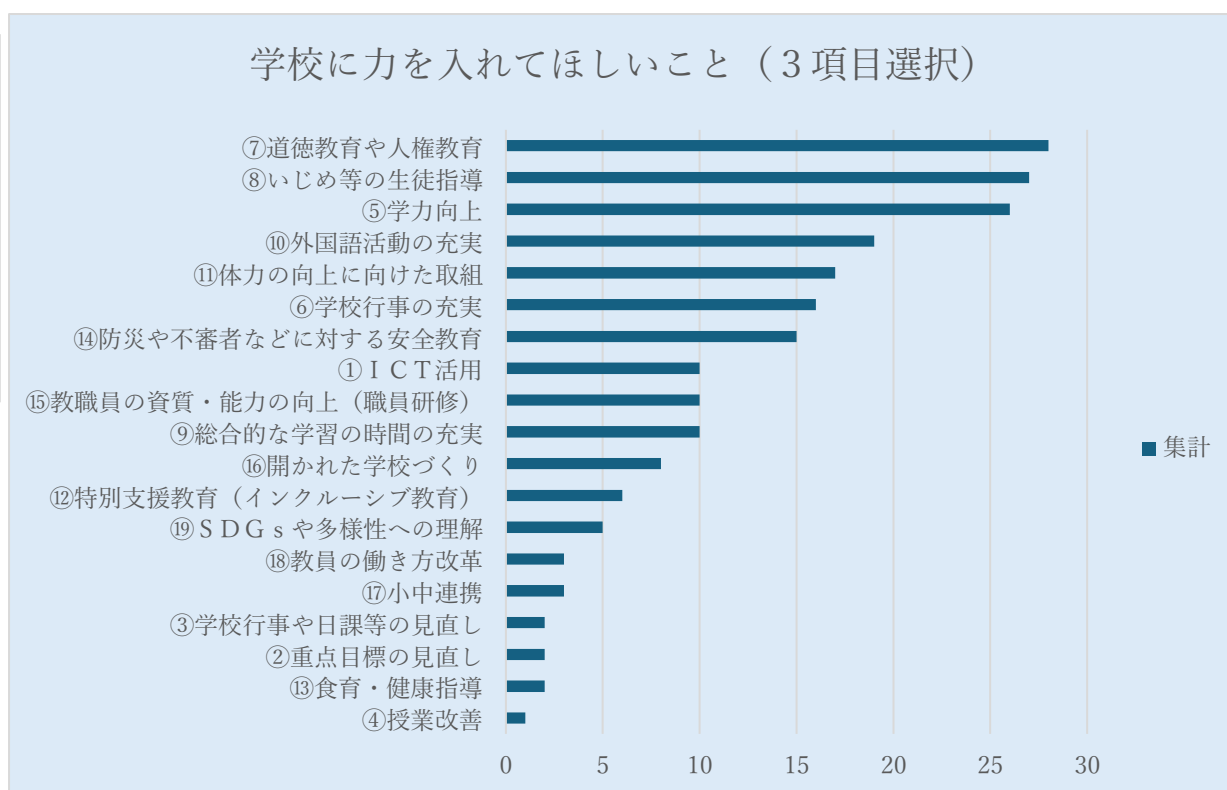
スマートフォンやゲームをする時間の約束を家族と一緒に決め、一日の時間を大切にすることを育てましょう。

子どもの成長に応じたかわり方については、次のページをご覧ください。

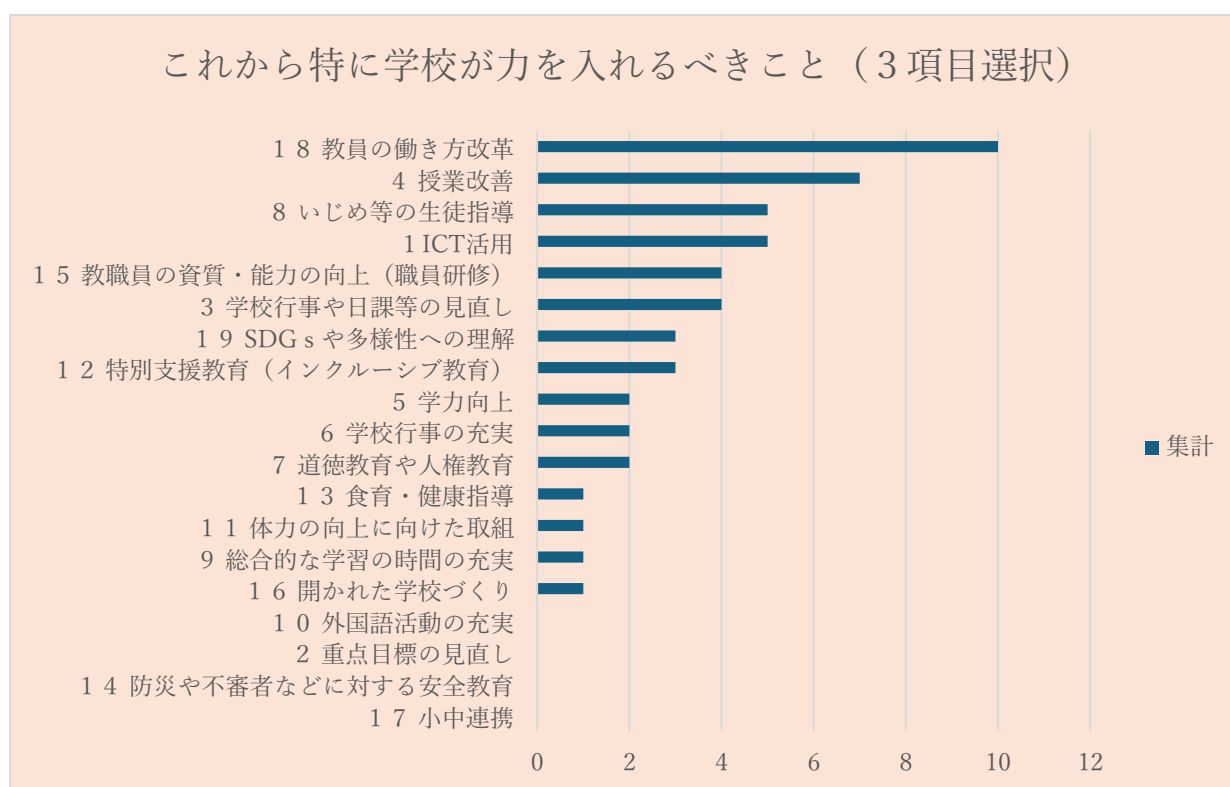
先月号では、例年通りアンケート項目の集計結果をお知らせしました。今月号では、今年度新たにご回答いただいた「学校に力を入れてほしいこと」「お子さんに獲得してもらいたい資質」（保護者）と、同様の項目を教職員が回答したものの結果をお知らせいたします。

前期学校評価 学校が力を入れるべきことについて

保護者回答



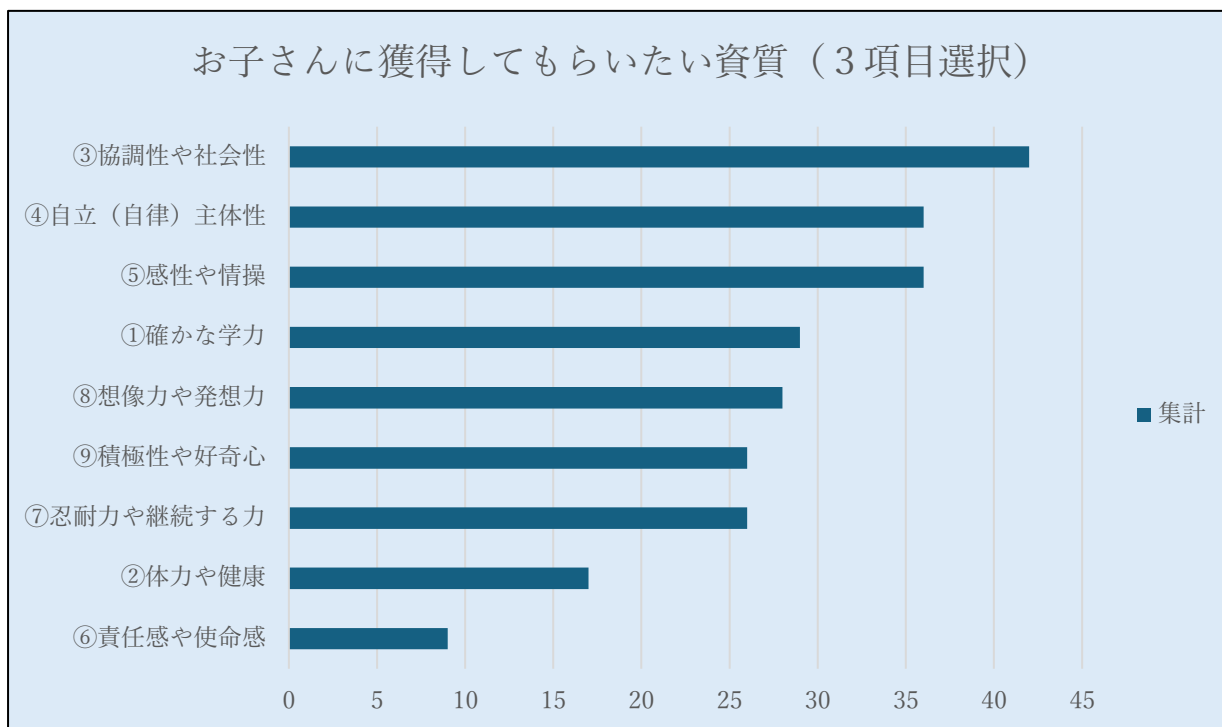
教職員回答



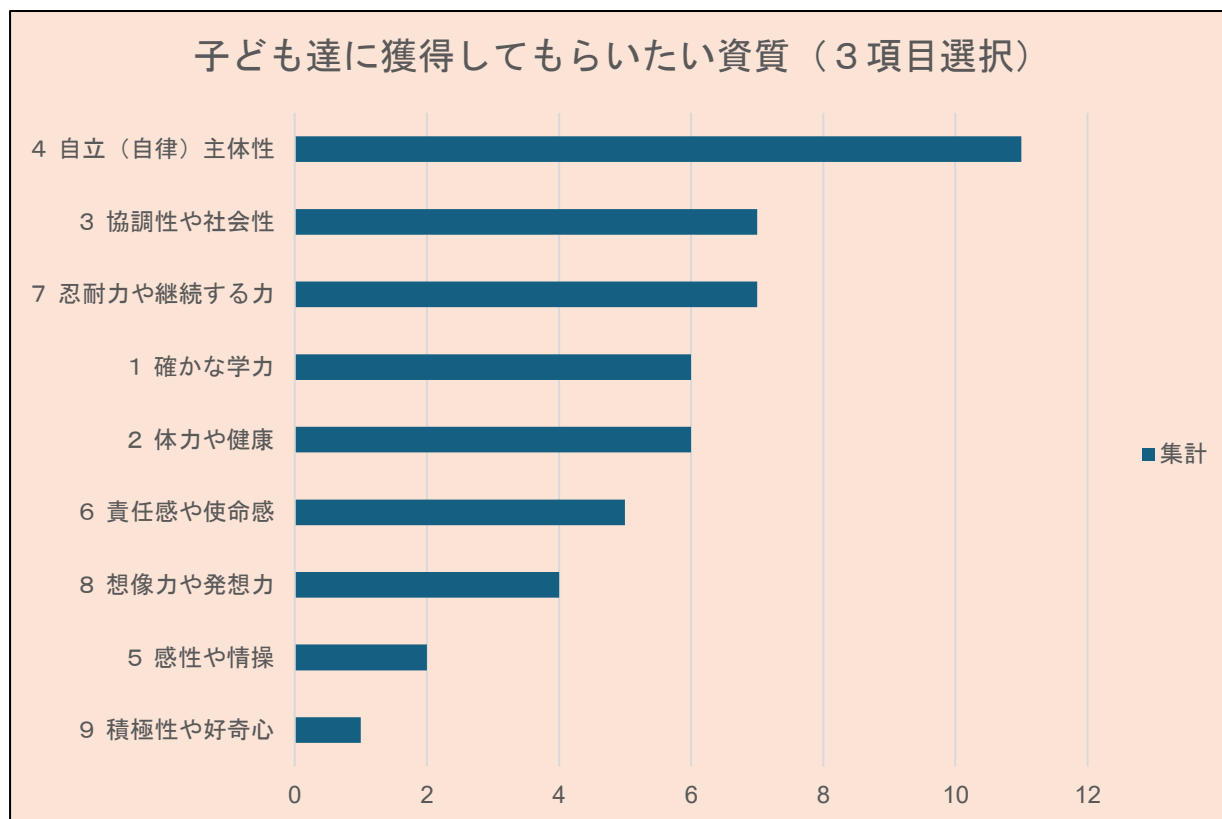
保護者アンケートの結果からは、「道徳教育や人権教育」「いじめ等の生徒指導」「学力向上」が上位となりました。教職員アンケートの結果からは、「教員の働き方改革」「授業改善」「いじめ等の生徒指導」が上位となりました。

前期学校評価 子どもたちに獲得してもらいたい資質について

保護者回答



教職員回答













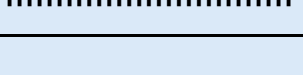
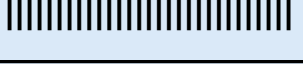




保護者アンケートの結果からは、「協調性や社会性」「自立（自律）主体性」「感性や情操」が上位となりました。教職員アンケートの結果からは、「自立（自律）主体性」「協調性や社会性」「忍耐力や継続する力」が上位となりました。

「学校が力を入れるべきこと」「子ども達に獲得してもらいたい資質」双方の結果から、いじめ等を行うことなく、協調性や社会性をもって成長してほしいとの保護者の皆様の願いを感じました。また、教職員の考えと重なり合う点、また、異なる点についても把握することができました。今後の教育活動の参考にさせていただきます。ご協力ありがとうございました。

後期学校評価 教育活動アンケート結果

1 児童アンケート

	質問項目	A (4)	B (3)	C (2)	D (1)	E	平均	前期 平均	前期 比	AとBの割合 (%)
1	学校が楽しい	70	44	11	3	2	3.4	3.5	0.0	 89
2	自分からあいさつをしている	53	48	16	11	1	3.1	3.1	0.0	 79
3	自分でできることは自分でやろうとしている	65	49	7	3	4	3.4	3.5	-0.1	 92
4	今の自分が好きだ	46	33	23	19	8	2.9	3.0	-0.1	 65
5	自分には得意なことがあり、いろいろなことができる	65	46	13	4	1	3.3	3.3	0.0	 87
6	どんな人にも「いじめ」はしてはいけないと思う	109	10	0	4	7	3.8	3.9	0.0	 97
7	運動や体を動かす遊びをすることが好きだ	84	24	11	8	3	3.4	3.4	0.0	 85
8	学校の授業はわかりやすい	70	47	9	2	2	3.4	3.3	0.1	 91
9	学校で勉強をすることが楽しい	55	46	16	12	1	3.1	3.1	0.0	 78
10	自分の考えや思っていることをノートに書いたり、まとめたりすることができる	39	53	25	10	1	3.0	3.0	0.0	 72
11	友だちとの間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気づいたりすることができる。	44	57	12	6	10	3.2	3.2	0.0	 85
12	むずかしい問題でも自分の力で解こうと思う。	63	46	11	5	5	3.3	3.3	0.0	 87
13	先生や友だちは、自分のがんばりをほめてくれたり、応援したりしてくれる。	62	47	9	4	8	3.4	3.3	0.0	 89
14	本を読むことが好きだ	44	44	20	16	5	2.9	2.9	0.0	 71
15	図書室をよく利用している	35	32	29	29	5	2.6	2.5	0.1	 54
16	家で教科書やノートを開いている。	44	26	17	31	11	2.7	2.8	-0.1	 59

2 保護者アンケート

	質問項目	A (4)	B (3)	C (2)	D (1)	E	平均	前期 平均	前期 比	AとBの割合 (%)
1	お子様は、楽しく学校に通っていますか。	48	38	5	1	0	3.4	3.5	0.0	93
2	お子様は、「学校の授業は分かりやすい」と言っていますか。	22	57	5	1	7	3.2	3.2	-0.1	93
3	お子様は、学校での学習でわかったこと、できるようになったことが増えましたか。	40	34	3	0	2	3.5	3.5	0.0	96
4	学校は、意見を持たせ行動させるなど自立（自律）心を育てようとしていると思いますか。	33	44	4	1	11	3.3	3.3	0.0	94
5	学校は、交流や対話する力を育てようとしていると思いますか。	33	37	4	0	8	3.4	3.4	0.0	95
6	学校は、運動や遊びを通じて子どもに運動習慣をつけようとしていると思いますか。	34	48	2	0	9	3.4	3.4	0.0	98
7	学校は、日常的に元気にあいさつをする子を育てようとしていると思いますか。	25	55	5	0	8	3.2	3.3	0.0	94
8	学校は、お子様の困っていることや問題に十分に対応していますか。	26	51	7	0	8	3.2	3.2	0.0	92
9	学校は、保護者のわからないことや困ったことに丁寧に対応し、要望に応えていますか。	29	52	2	1	9	3.3	3.3	0.0	96
10	生徒指導・学習指導などにおいて、家庭と学校の協力関係が築かれていると思いますか。	20	43	5	1	10	3.2	3.3	-0.1	91
11	学校の学校生活や学校行事等で子供が活躍する場面が見られましたか。	47	43	1	0	1	3.5	3.5	0.0	99
12	学校だよりや学級通信、学校HP、マチコミ等で子どもたちの活動の様子は伝わっていますか。	50	38	2	0	3	3.5	3.4	0.1	98
13	お子様が学校でのことや自分のことを話す時間や、それを認めてあげる時間がとれていますか。	34	50	8	0	1	3.3	3.2	0.1	91
14	お子様は、読書が好きですか。	18	28	34	11	2	2.6	2.6	0.0	51
15	お子様の、ご家庭でのパソコンやタブレット、スマホ等の使用方法や使用時間は適切だと思いますか。	6	39	39	9	0	2.5	2.5	0.0	48

新年度に向けた改善の方向性

児童アンケート、保護者アンケートどちらについても、表の前期比にも記載のとおり、概ね前期と同様の傾向にありました。

児童アンケートでは16項目中9項目で上位評価（AとBの割合）が80%以上となり、子どもたちが学校生活を楽しく意欲的に過ごしていた様子が読み取れました。

特に設問6「どんな人にも『いじめ』はしてはいけないと思う。」が平均3.8、設問1「学校が楽しい。」、設問3「自分でできることは自分でやろうとしている。」、設問7「運動や体を動かす遊びをすることが好きだ。」、設問8「学校の授業はわかりやすい」、設問13「先生や友だちは、自分のがんばりをほめてくれたり、応援したりしてくれる。」については、平均3.4となっており、子どもたちの後期のがんばりが感じられました。

保護者アンケートでは15項目中13項目で上位評価（AとBの割合）が90%以上となり、保護者の皆様からよりよい評価をいただくことができました。

特に設問3「お子様は、学校での学習でわかったこと、できるようになったことが増えましたか。」、設問5「学校は、交流や対話する力を育てようとしていると思いますか。」、設問6「学校は、運動や遊びを通じて子どもに運動習慣をつけようとしていると思いますか。」、設問9「学校は、保護者のわからないことや困ったことに丁寧に対応し、要望に応じていますか。」、設問11「学校生活や学校行事等で子供が活躍する場面が見られましたか。」、設問12「学校だよりや学級通信、学校HP、マチコミ等で子どもたちの活動の様子は伝わっていますか。」では上位評価（AとBの割合）が95%以上となり、学校の取組についてご理解をいただくことができました。ありがとうございます。取組を継続し、引き続きよりよい評価をいただけるよう取り組んで参ります。

年度当初にもお知らせしたとおり、今年度旭小学校では下記のことを重点として指導に取り組んで参りました。

令和7年度 重点教育目標

伝えよう言葉と心 向き合おう自分
～ 安心できる学びの場づくり ～

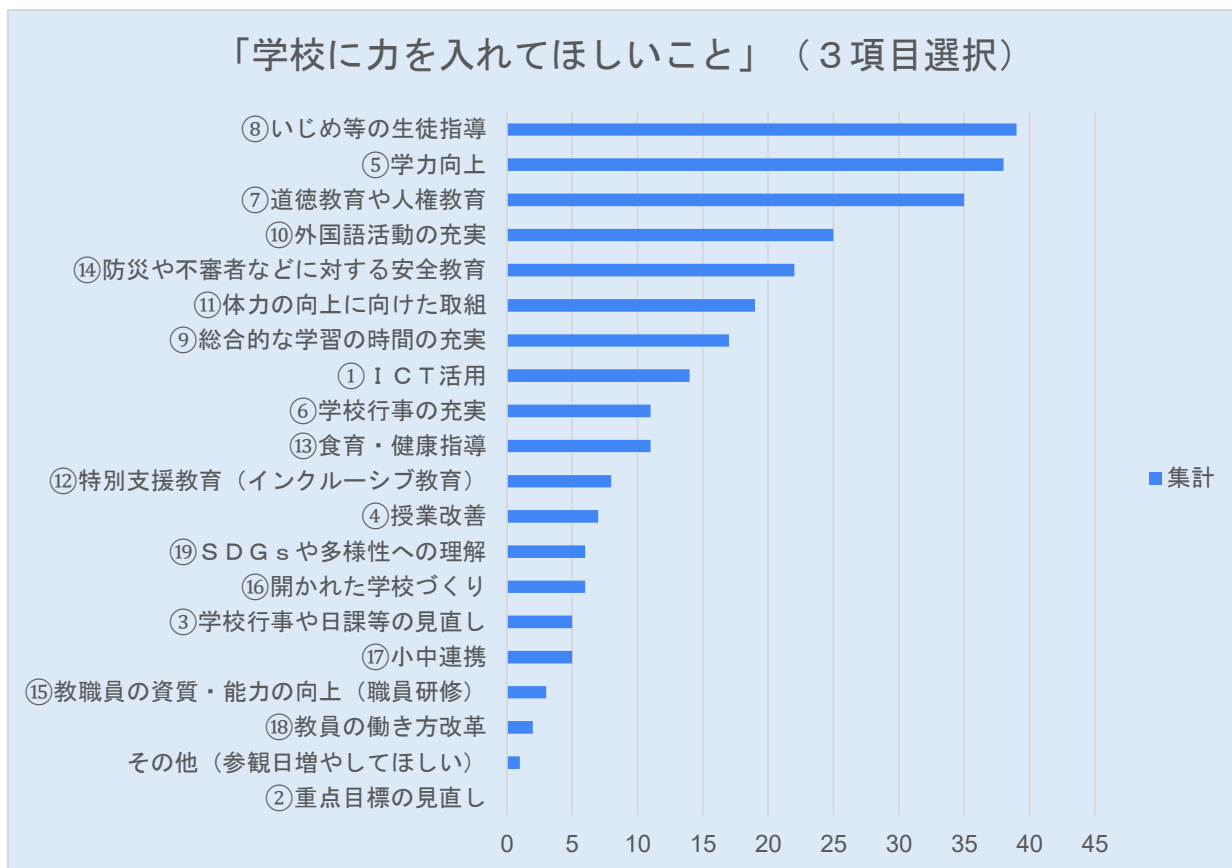
児童アンケートでは、設問11「友だちとの間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができる。」で上位評価（AとBの割合）が85%となり、「伝えよう言葉と心」について、子どもたちも取り組むことができたと感じていることがわかりました。保護者アンケートでも、上述のとおり設問5「学校は、交流や対話する力を育てようとしていると思いますか。」において95%の上位評価をいただきました。教職員も授業を行う際に子どもたちが「対話」を通して学びを深められるよう取り組んできたところです。新年度に向けても継続して取り組んで参ります。

自由記述についても貴重なご意見をいただきました。「個に応じた指導の充実」「授業内容等についての校内での情報共有」「体験活動が充実していること」「担任の丁寧な対応」「学校の出来事の情報発信」等いただきましたご意見ご要望につきましては、今後の教育活動に生かして参ります。

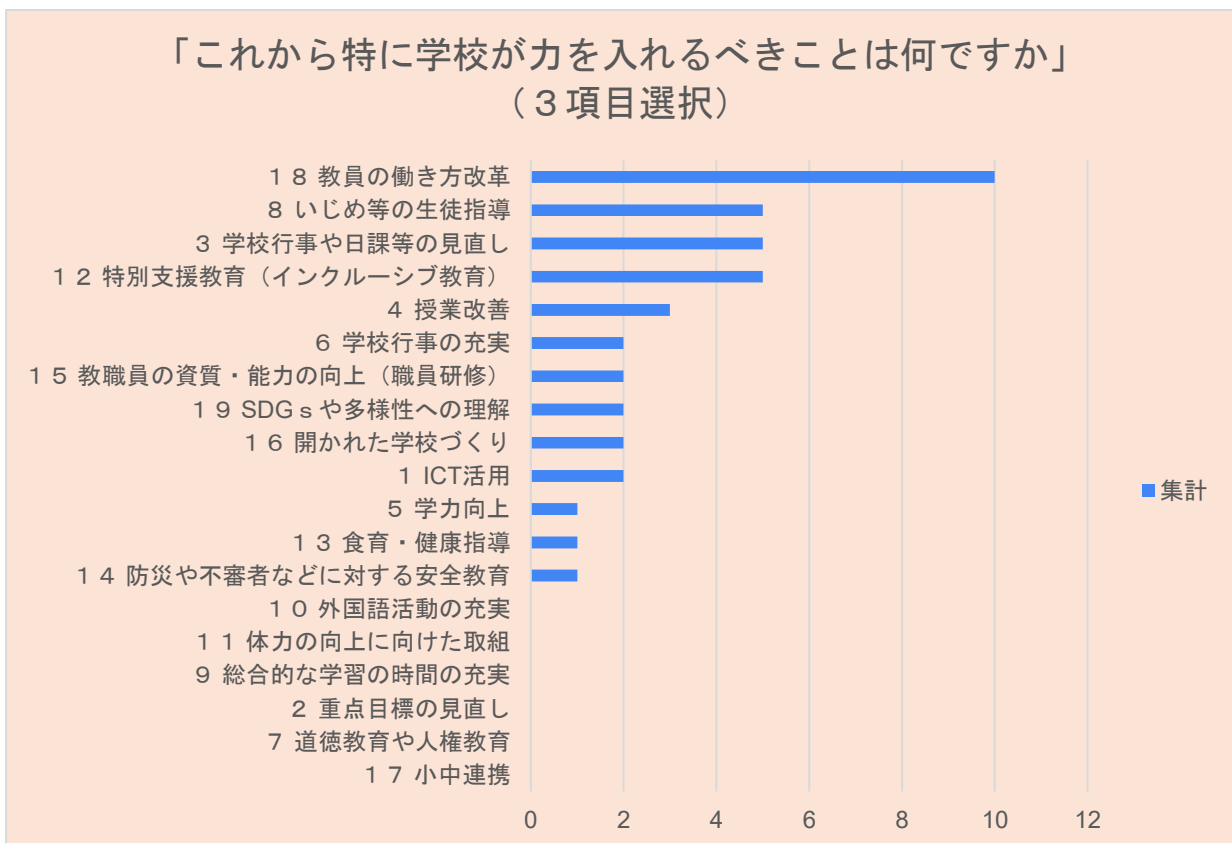
保護者の皆様、アンケートへのご協力ありがとうございました。

後期学校評価 学校が力を入れるべきことについて

保護者回答



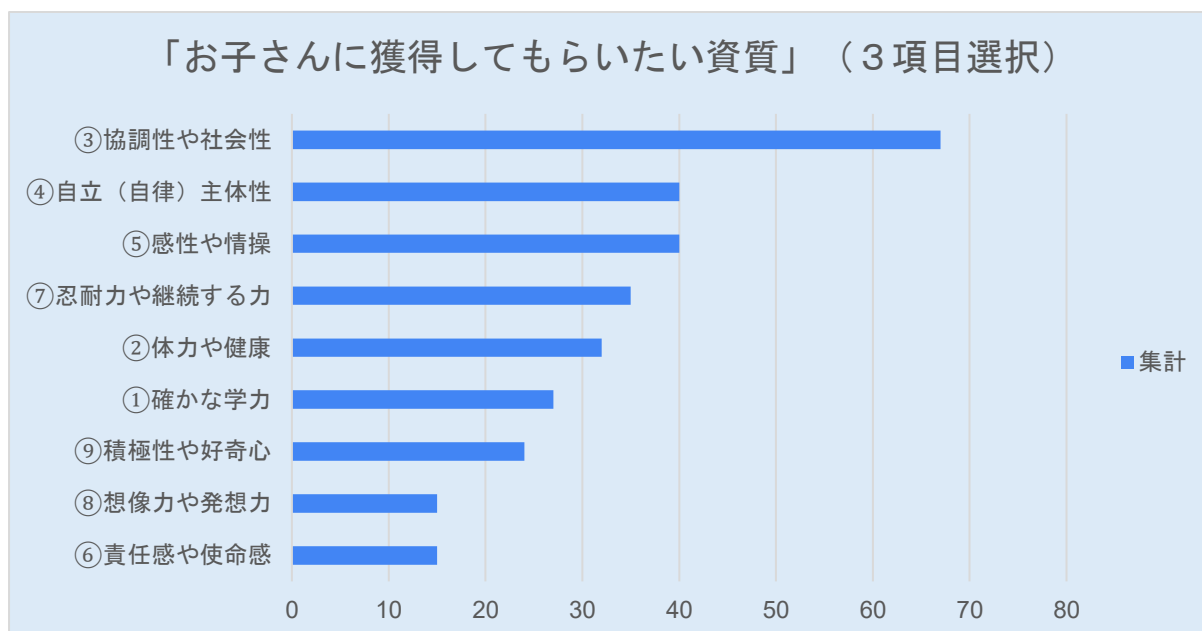
教職員回答



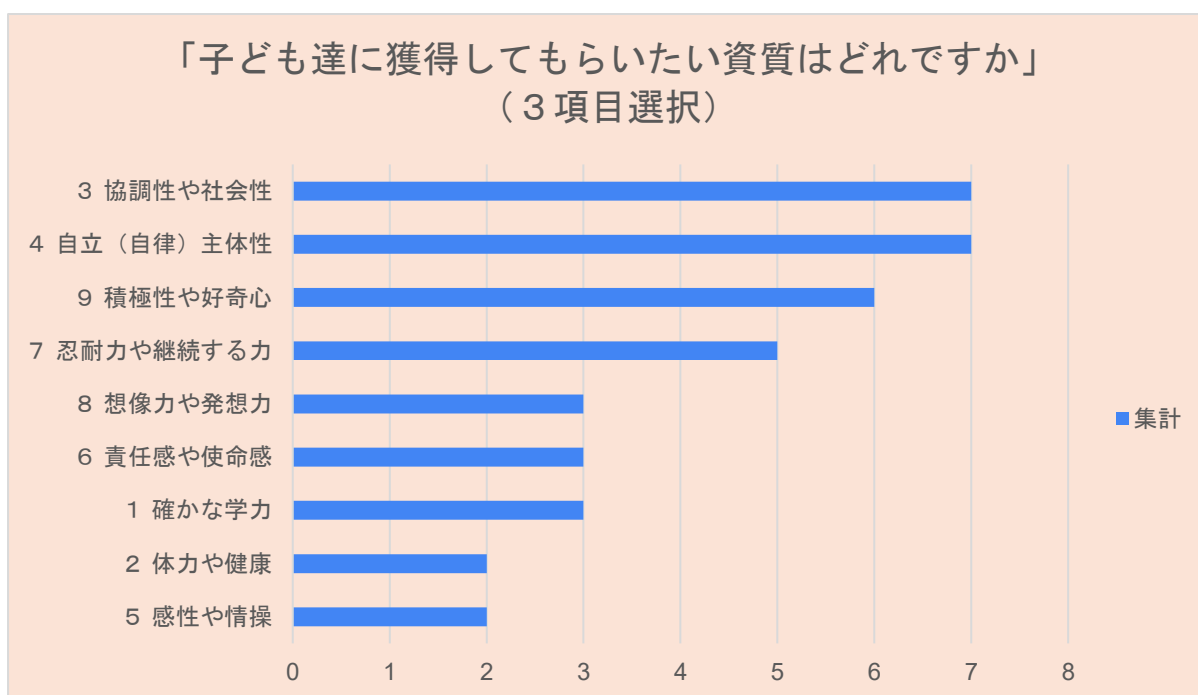
保護者アンケートの結果からは、「いじめ等の生徒指導」「学力向上」「道徳教育や人権教育」が上位となりました。教職員アンケートの結果からは、「教員の働き方改革」「いじめ等の生徒指導」「学校行事や日課等の見直し」が上位となりました。

後期学校評価 子どもたちに獲得してもらいたい資質について

保護者回答



教職員回答



保護者アンケートの結果からは、前期と同様に「協調性や社会性」「自立(自律)主体性」「感性や情操」が上位となりました。教職員アンケートの結果からは、「協調性や社会性」「自立(自律)主体性」「積極性や好奇心」が上位となりました。

「学校が力を入れるべきこと」「子ども達に獲得してもらいたい資質」双方の結果から、いじめ等をすることなく、学力を向上させながら協調性や社会性をもって成長してほしいとの保護者の皆様の願いを感じました。また、教職員の考えと重なり合う点、また、異なる点についても把握することができました。新年度の教育活動に向けて参考にさせていただきます。ご協力ありがとうございました。